

佐久市を知ろう！郷土料理で豊かな食生活事業

取組に至る背景・事業の目的

- 核家族化の進行や生活の変化により、伝統の味や地元の作物のおいしさが伝わりにくくなってきている。
- 自らが大切に育てた旬の野菜を使った料理や四季折々の行事食などを継承・普及することで、地産地消の推進や佐久市の特産物の普及を進める。

事業内容

- 佐久市の農産物等を使ったレシピ本の作成
 - ・ 4回に分けて調理・撮影を行い、佐久市の農作物を使った四季の郷土料理・行事食・農作物の情報等を掲載
- 発表会の開催
 - ・ レシピ本の中から6品の試食
 - ・ 記念式典
 - ・ 講演会 演題「郷土料理で豊かな食生活」
講師 玉村 豊男 氏

事業効果

- 発表会は先着で300名定員のところ376名の申し込みがあり、盛況だった。また、発表会開催後の1週間で、レシピ本が欲しいという問い合わせが500件以上あった。
- 発表会でのアンケート結果によると、レシピは分かりやすいと評価をいただき、小さい頃食べていた料理が載っていて懐かしいとか、嫁いで来たが、作り方が分からなかったのでありがたいという意見をいただいた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 学校に出向いて調理実習を行い、佐久市の農産物のおいしさや伝統料理の仕方を教える。
- レシピ本を教材として使用し、料理講習会を開催する。また、参加者の皆さんには料理を教える他にも、農作物の栽培や保存方法等に関する情報を提供し、基本的な野菜は自分で作るなど地産地消を推奨する。地産地消の推進により空き農地が少しでも無くなるようにしていきたい。



【レシピ本】



【2月20日発表会】



【佐久の味伝承セミナー】

【選定のポイント】

地域の食文化の大切さや良さを発信するため、佐久地域の農作物を使った四季の郷土料理をレシピ本としてまとめた。

レシピ本の普及のための発表会には大勢の参加や問い合わせがあり、関心を高めることができた。今後も、地域の様々な人・機関と協力した郷土料理の持続的な普及への取組が期待される。

団体名 佐久市農村生活マイスターの会（佐久市）
連絡先 nosei@city.saku.nagano.jp

事業タイプ ソフト事業
事業費 867,745円
支援金額 864,000円